

魂のふるさと・飛田給

光明実践練成会

～ 伝道実践を通して、愛行の喜びを！ ～

生長の家の教義をもっと深く学びたい！
神想観を修得して信仰をさらに深めたい！
伝道実践を通して、愛行の喜びを高めたい！
と願う皆様のための練成会です

毎月第2 **金・土・日** 開催
(14時開会) (昼食後解散)

《テキスト》

『生命の實相』第21巻・各巻
大聖師御講義『続々甘露の法雨』
『菩薩は何を為すべきか』
『新版詳説神想観』
『新編聖光録』
『神性開発』 他

《持ち物》

聖經四部經、聖經『真理の吟唱』
聖歌集、筆記具、洗面具、寝巻き

《奉納金》

5,000円以上 (全期)

《参籠費》

3,000円 (全期)

【今後の日程】

平成22年

7月16日(金)～18日(日)

8月 休会

9月10日(金)～12日(日)

10月8日(金)～10日(日)

<お問い合わせ>

宗教法人 生長の家本部練成道場

〒182-0036 東京都調布市飛田給2-3-1
TEL 042-484-1122 FAX 042-489-1174

【ホームページ】

生長の家飛田給

検索

「光明実践練成会」体験感想文

〈体験集『飛田給』より〉

祈る側にまわった時自分が逆に救われた！

長野県 竹花 久人 43才

四月の「飛田給練成会」から引き続き受講させていただきました。「光明実践練成会」では、「谷口雅春先生、谷口輝子先生、谷口清超先生」の墓前の前で、聖經読誦した後「伝道実践」を行うので、清らかな心持ちで、「伝道実践」を行うことができました。

その為でしょうか、「飛田給練成会」の「伝道実践」では、冷や冷やししながら各家庭を訪問していたのが、この度は、訪問する家庭が神に祝福された明るく幸福な家庭であると信じながら「伝道実践」することができました。

普及誌を断れても、それは過去の自分の業を消してくれる姿だと気付き、心がずっと軽くなってきて嬉しい気持ちが溢れてきました。

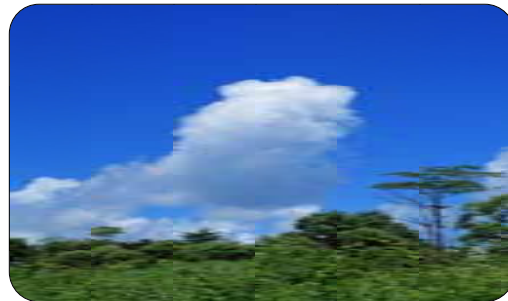
「祈り合いの神想観」では、「飛田給練成会」で皆様に祈ってもらい、多くの皆様からたくさんの愛念を頂き感動しましたの

で、今度はお礼のつもりで祈る側にまわりました。

現象的には、たくさんの問題が起こっているようにみえても、実相世界では本来ないものと思い、無我の愛を実践し祈る事が出来ました。祈る側にまわったのですが、自分が逆に救われた気がしました。

谷口雅春先生が、「祈り合い神想観」は、最も神の御心に叶った神想観であると聖典に説かれてありますが、まさにこれを体得できたような気がしました。

「飛田給練成会」から続いての連続受講となりましたが、この度は「三正行」のうち「愛行」の仕方、大切さを学ばせていただきました。これからは、強い信念と勇気をもって「愛行」にいそしむ決意です。



全ての人、物、事に感謝出来る 「伝道実践」は素晴らしい！

東京都 西田 正樹（仮名）46才

この度は、春の日差し降り注ぐ晴天のもとで、初めて「伝道実践」を経験致しました。何回も「光明実践練成会」を、受講されている女性の方と、一緒に回りました。各家の前で、祈り、呼び鈴を鳴らし、普及誌を受け取ってくださる方、受け取ってくださらない方、それぞれですが、いづれにしても、各家の前で祈ること、留守宅、空き屋であっても、全ての人、物、事に感謝するとの言葉が浮かびました。

ただ、普及誌を配るだけではなく、各家庭の幸福を祈る事と、「生長の家」の教えを、一人でも多くの人達に、広めて行くという、「伝道実践」の素晴らしさを感じました。講話して下さった先生方、お世話して下さった道場員の皆様、有り難うございました。